

アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク事業募集要項

1 目的

「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク」(愛称ブンカラ)は、国立アイヌ民族博物館並びに国内外の博物館・美術館・研究機関及びその他博物館等事業に関係のある団体(以下、「博物館等」とする)とネットワークを独自に形成し、アイヌの歴史・文化等に関する資料情報の集約と利活用の促進や様々な事業の活性化を図るとともに、アイヌ文化の振興・啓発に寄与することを目的とする。

2 事業内容

「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク」は、本事業目的を達成するために次の事業を行う。

- (1)各種資料情報の収集及び共有
- (2)各種資料の相互貸借等の利活用の促進
- (3)共同または連携した調査研究
- (4)教育・普及にかかる情報・経験の共有
- (5)所属職員の資質向上につなげる研修会や人的交流の実施
- (6)相互連携による展示会、講演会、研究会等の開催
- (7)所蔵する資料の保存環境整備、劣化損傷に対する継続的・応急的な手当や支援・指導・助言並びに大規模災害・事故時における資料のレスキュー等
- (8)各種情報発信
- (9)その他、目的達成に必要な事業

3 ネットワークへの入会

3-1 入会資格

「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク」の入会資格は、国立アイヌ民族博物館の理念と目的及び本事業の目的に賛同する博物館等であって、次のいずれか1つ以上の条件を有するものとする。

- (1)アイヌの歴史・文化に関する資料を所蔵するか、または所蔵の計画・予定がある。
- (2)アイヌの歴史・文化の普及・理解促進を目的とした主催事業を実施している。
- (3)その他、館長が認めるもの。

入会を希望する博物館等は、国立アイヌ民族博物館館長（以下、「館長」という。）が別に定める入会申込書により、申し込むものとする。館長が入会を認めた場合には、当該博物館等へ承認書を交付する。なお館長が入会を認めない場合は、理由を付した書面をもって当該博物館等にその旨を通知する。

3-2 申込方法

入会を希望する博物館等は、下記書類を国立アイヌ民族博物館までメールまたは郵送にて送付する。

- (1)入会申込書 ※様式はウェブサイト (<https://nam.go.jp>) よりダウンロードできます
- (2)施設概要がわかる資料（リーフレット等）

3-3 事業報告

会員となった博物館等は、3月に当該年度のアイヌの歴史・文化についての事業報告及び次年度事業計画を館長へ提出する。

4 第一次申込締切

令和3年1月30日（土）必着

※メールまたは郵送にてお申し込みください。

※申込みは随時受け付けしております

5 受付・問い合わせ

〒059-0902

北海道白老郡白老町若草町2丁目3-1 国立アイヌ民族博物館 事務局宛（担当：宮地）

E-mail: network@nam.go.jp

6 その他

本事業や入会に関してご不明な点は、メールで問い合わせください。

※愛称の「ブンカラ」は、アイヌ語でブドウやサルナシなどの植物の蔓(つる)のことを意味し、本事業の「繋がり」や「広がり」から連想した名称です。

【参考資料】

●国立アイヌ民族博物館の理念と目的

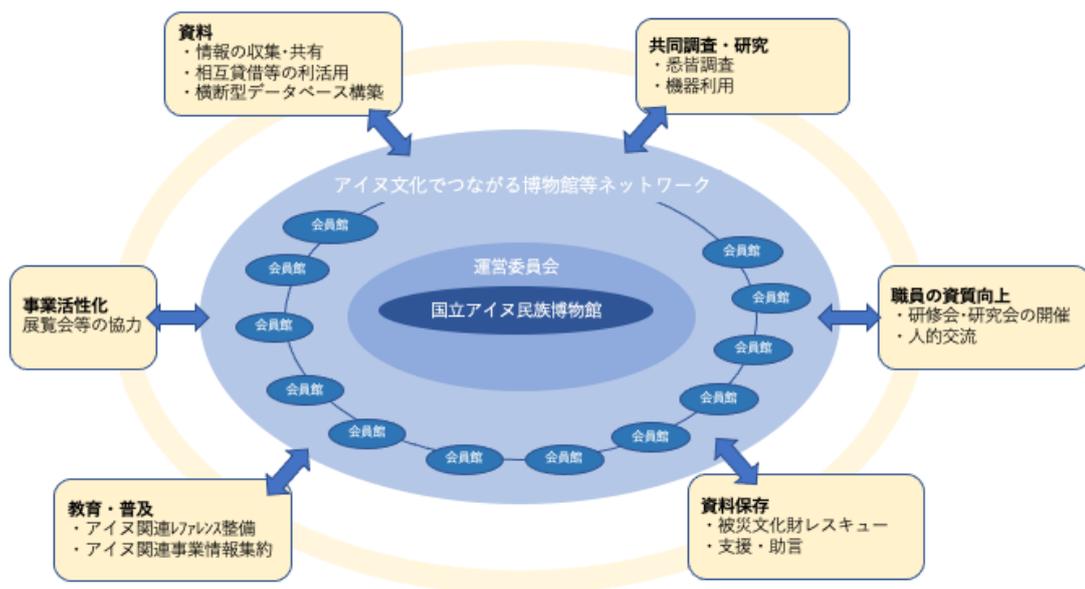
(1)理念

国立アイヌ民族博物館は、先住民族であるアイヌの尊厳を尊重し、国内外にアイヌの歴史・文化等に関する正しい認識と理解を促進するとともに、新たなアイヌ文化の創造及び発展に寄与する。

(2)目的

- ① アイヌの歴史・文化・精神世界等に関する正しい知識を提供し、理解を促進する
- ② アイヌの歴史・文化に関する十分な知識を持つ次世代の博物館専門家を育成する
- ③ アイヌの歴史・文化に関する調査と研究を行う
- ④ アイヌの歴史・文化等を展示する博物館等をつなぐ情報ネットワーク拠点となる

●「アイヌ文化でつながる博物館等ネットワークイメージ図」



●国立アイヌ民族博物館ネットワーク事業内容

(1)資料情報の収集及び共有

→横断型アイヌ資料データベースの構築・運営

(2)資料の相互貸借等の利活用の促進

→展覧会等の協力

(3)共同・連携した調査研究

→悉皆調査、機器利用、共同研究プロジェクトの実施、研究紀要への投稿

- (4)教育・普及にかかる情報・経験の共有
 - アイヌ文化・歴史に関するレファレンス整備
 - アイヌ文化・歴史の関連事業情報の集約
- (5)加盟館の所属職員の資質向上につなげる研修会や人的交流の実施
 - 定期的な講座・研修会の実施（修了書を発行）
- (6)相互連携による展示会、講演会、研究会等の開催
- (7)大規模災害・事故時における資料のレスキュー、加盟館が所蔵する資料の劣化損傷に対する継続的・応急的な手当や支援・指導・助言
 - 会員館には継続的な指導、助言を行う
- (8)各種情報発信
 - 会員館の関連イベント情報や事業実績等をウェブページで公開
- (9)その他、目的達成に必要な事業

アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク事業入会申込書（記入例）

申込日：令和3年1月20日

フリガナ コクリツアイヌミンゾクハクブツカン		
施設・機関名 国立アイヌ民族博物館		
代表者名 館長 ○○ ○○	電話番号	0000-00-00000
	FAX	0000-00-00000
担当者名 学芸員 ●● ●●	メールアドレス	xxx@xxx.com
ホームページ URL https://aaaa.com		
住所（書類送付先） 〒000-0000 北海道白老郡白老町 00-00		
住所（所属先） 〒 - <input checked="" type="checkbox"/> 上記と同じ		
博物館の理念・目的及び本ネットワーク事業目的に賛同するか否か する <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
アイヌの歴史・文化に関する資料を所蔵するか、または所蔵の計画・予定 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
アイヌの歴史・文化の普及・理解促進を目的とした主催事業や研究活動 （過去5年間の実績及び今後の計画等） ① 企画展「アイヌの衣服」平成●年●月●日～●月●●日 ② 講演会「アイヌの歴史と文化」平成●年●月●日 ③ 教育普及事業「自然観察会アイヌの植物利用」平成●年●月●日 ④ 研究「●●地方のアイヌの儀礼について」○○博物館紀要、20xx年		
ご質問・ご要望 ・アイヌ民族資料の保管方法についての研修会を開催してほしい ・地域のアイヌの歴史に関する講演会を実施してほしい		

※申請内容について確認させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください

令和3年度アイヌ文化でつながる博物館等ネットワーク事業報告書（記入例）

提出日：令和3（2020）年3月20日

フリガナ コクリツアイヌミンゾクハクブツカン		
施設・機関名 国立アイヌ民族博物館	参加機関番号 **-****	
代表者名 館長 ○○ ○○	電話番号	0000-00-00000
	FAX	0000-00-00000
担当者名 学芸員 ●● ●●	メール	xxx@xxx.com
	アドレス	
ホームページ URL https://aaaa.com		
住所〒000-0000 北海道白老郡白老町 00-00		
<p>令和2年度アイヌの歴史・文化の普及・理解促進を目的とした主催事業や研究活動 （※チラシなどの広報資料等がありましたら添付してください）</p> <p>(1) 常設展示の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無</p> <p>(2) 展覧会 無し</p> <p>(3) 教育普及事業</p> <p>① 博物館講座「●●地方のアイヌ語地名」, 講師●● ●● (○○博物館学芸員), 令和2年●月●日</p> <p>② 「ゴザづくりワークショップ」 令和2年●月●日</p> <p>(4) 研究活動</p> <p>① 「●●博物館所蔵のイクパスイの動物意匠について」</p> <p>(5) その他</p> <p>①所蔵アイヌ資料（イクパスイ）の整理及びクリーニング</p>		
<p>ご質問・ご要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ文化の専門外学芸員がアイヌ文化について気軽に照会できる環境を作ってほしい。 ・例えば資料修復の技術研修など、専門研修を実施してほしい。 ・館で収蔵しているアイヌ資料について、年代や用途、交易過程など、ともに調査研究し明らかにできればと考える。 		